

言論NPO主催 緊急討論会「アメリカ大統領選の行方と北東アジアの未来」
～北東アジアの平和的な発展と日本の役割～

今、世界では、台頭する中国など新興国の行動や、中東での紛争、ロシアの大国的な介入など、これまで欧米を軸に作り上げてきた国際秩序への様々なチャレンジが始まり、国際秩序が不安定化しています。その背景として、アメリカの外交力の後退があるとの指摘もなされています。そうした中、アメリカでは4年に1度の大統領選挙が始まり、3月1日には最も多くの州で予備選挙が開かれるスーパーチューズデーを迎えます。

そこで、言論NPOでは、スーパーチューズデー終了後の3月16日、ホワイトハウスを担当する現役の記者を始め、ワシントンやニューヨーク、アジア太平洋の第一線で大活躍するアメリカ、イギリス、カナダのジャーナリスト5氏を招聘し、アメリカ大統領選の行方と日米関係の今後、さらには北東アジアの平和や将来、それに対する日本の役割などについて、緊急討論会を行います。

海外の第一線で活躍するジャーナリストが、どのような視点でアメリカ大統領選の行方、アジアや日本をとらえているのか、間近で知る貴重な機会です。

本討論会の参加費は無料です。ただし、お席に限りがありますので、参加者多数の場合は抽選とさせていただきます。参加者の皆様には、3月9日(水)以降にメールで確認証をお送りいたします。何卒ご了承くださいますようお願いいたします。

諸事ご多用のことと存じますが、是非ご参加頂きたい、お申し込みをお待ちしております。

緊急討論会「アメリカ大統領選の行方とアジアの将来」

※定員：200名／日英同時通訳

日 時	2016年3月16日(水) 14:00～17:30(開場:13:30～)
会 場	ホテルオークラ東京 別館 地下2階「アスコットホールⅡ」 東京都港区虎ノ門2-10-4 TEL:03-3582-0111
内 容	14:00～15:30 第一セッション「アメリカ大統領選の行方とアジアの将来」 15:45～17:30 第二セッション「北東アジアの平和的な発展と日本の役割」
参 加 費	無料

パネリスト一覧

◇海外からのジャーナリスト

デビッド・ナカムラ(米「ワシントン・ポスト」ホワイトハウス担当記者)
デビッド・フェイス(米「ウォールストリートジャーナルアジア版」論説委員)
オレン・ドレル(米「USAトゥデイ」国際情勢担当記者)
マイケル・デン・タント(カナダ「ポストメディアグループ」コラムニスト)
デビッド・ムンク(英「ガーディアン」アジア太平洋地域国際ニュース編集者)

◇その他パネリスト

グレン・S・フクシマ(米国先端政策研究所上席研究員)
渡辺靖(慶應義塾大学 SFC 教授)
宮本雄二(宮本アジア研究所代表、元駐中国大使)
河合正弘(東京大学公共政策大学院特任教授、前アジア開発銀行研究所所長) 他調整中

お 申 込 み 以下の申し込み用紙に必要事項をご記入の上、**3月14日(月)迄**にお申し込みください。

お 問 合 せ 言論NPO事務局(亀山、櫻井)

Tel: 03-3548-0511 Fax: 03-3548-0512 e-mail: forum@genron-npo.net

ご出欠返信用紙

【ご芳名】 _____

【フリガナ】 _____

【P Cメールアドレス】 _____

【ご所属】 _____

【部署・お役職】 _____

【お電話番号】 _____

◆緊急討論会「アメリカ大統領選の行方とアジアの将来」

2016 年 3 月 16 日(水)

[会場：ホテルオークラ東京 別館 地下2階「アスコットホールⅡ」]

☐ ご出席 ☐ ご欠席

本紙を3月4日(金)までにFAX(03-3548-0512)またはメールにて言論NPO事務局までにご返送ください。

お問い合わせ：言論NPO事務局
(担当：亀山・櫻井)
TEL:03-3548-0511
forum@genron-npo.net